

AKTIO

AKTIO 2017
Communication
Magazine No.12



設立50周年記念特集号

「創造と革新」の精神で お客様とともに次の50年をつくります

50th
ANNIVERSARY
Power of Innovation

おかげさまで、アクティオは2017年に設立50周年を迎えました。設立時、たった3人の従業員だった機械の修理会社は、現在ではグループ総従業員約7,300名、グループ売上高約3,000億円の規模となりました。幾多の逆風の中、成長を続けてこられたのも、ひとえに皆様の暖かなご支援の賜物と、衷心より御礼申し上げます。

近年は、社訓に掲げる「創造と革新」の精神の下、i-ConstructionやIoT技術の活用、産業設備・道路・鉄道・林業・イベント事業など各分野の開拓、さらにアジアを中心とするグローバル化への対応などを積極的に進めています。

さらに、近い将来にはレンタル機械の位置や使用状況を把握できるシステムを提供し、現場の作業を支援していきたいと考えています。

「レンタルティング」は、アクティオが独自に考案した付加価値の高いサービスです。これからもレンタルティングの発展を指針に、お客様の利便性の向上、安全・安心な商品を提供し続けられるよう、グループ一丸となって努力してまいります。

株式会社アクティオホールディングス代表取締役社長
株式会社アクティオ代表取締役会長 兼CEO
小沼 光雄



今、日本の建設業界は大きな転換期にあります。特に、国土交通省が推進する「i-Construction」(AIやIoTを活用したICT施工)は、建設現場の生産性を飛躍的に向上させる取り組みです。

一方で、ICT施工は、全国のあらゆる建設会社に、これまでにないノウハウを要求します。サポート役であるレンタル会社にとっても、ソフト面の充実が重要度を増すでしょう。アクティオ自身も、IoTを積極的に取り入れることで、業務の大幅な効率化を目指しています。これまでアナログに頼っていた技術の伝承に活用すれば、熟練者のナレッジをスムーズに次世代へ引き継ぐことができます。

IoTは「第4次産業革命」とも呼ばれる業務革新を実現します。そして、アクティオの「レンタルティング」を、確実に次のステージへ引き上げるものです。アクティオは、これからもレンタルティングを進化させ続け、建設業界のみならず産業共通の課題解決に向けて、提案していく所存です。

株式会社アクティオ代表取締役社長 兼COO
小沼 直人

日本の建機レンタルのパイオニアとして 歴史を牽引

レンタル創業期(1967-1972) 始まりは1台の水中ポンプから

アクティオの前身、新電気株式会社が設立されたのは1967年。主な事業は、水中ポンプの修理でした。地下水がわき出ることの多い日本の土木・建築現場において、水中ポンプは欠かせない機械で、安定した供給は土木・建築業界の発展を支えると言っても

過言ではありません。そこで生まれたのが、「ポンプを貸す」という発想。工事の円滑な進捗を支えるだけでなく、ユーザーは設備購入費用や、保管管理コスト、メンテナンスコストなど様々な負担を抑えることもでき、ひいては社会の役に立てるという判断でした。

レンタル拡大期(1973-1990) 修理という名の再生産、リ・プロダクト

レンタルの最大の課題は、貸し出す機械の品質が常に新品と遜色ない状態であればならないこと。アクティオでは単なる修理・メンテナンスにとどまらない「リ・プロダクト(再生産)」を掲げ、使用後の機械を限りなく新品に近い状態まで引き上げることを

目標に、新本社工場を新設。最先端の技術で高品質なレンタルを実現しました。さらに全国の拠点を本社とオンラインで結び、すべての業務をコンピュータで一元管理するネットワークを構築、「アクティオならどこで借りても高品質」という信頼感を築きました。

理念創造期(1991-2000) レンタルとは人に尽くすこと

1991年、CIにより「株式会社アクティオ(AKTIO)」が誕生します。ドイツ語で「行動」を意味する「AKTION」に由来し、「行動する集団」という思いが込められています。企業ロゴも鮮烈な赤を基調としたデザインを採用。「真っ赤な建機」は常に高品質で安心して使うこと

ができるという証と評価されるよう、社員一丸となって業務に取り組みました。そうした活動を昇華したのが、全国に展開する拠点を通じて顧客の細かなニーズを把握するアクティオならではの提案型レンタル、「レンサルティング」です。

レンサルティング黎明期(2001-2010) レンサルティングを商標登録

この10年は、「レンサルティング」を実現するための基盤づくりの10年。その一つが「テクノパーク」構築で、2001年の「佐野テクノパーク統括工場」を皮切りに、全国に整備工場・研究開発拠点を数多く設立。「レンサルティング」を技術面で支える体制を整えていき

ます。一方で力を入れたのが、グループシナジー。全国の建機レンタル企業と業務提携を推進し、人の力のネットワークを構築するというソフト面での体制づくりです。ハード・技術面と、人というソフト面へのこだわりが新しい推進力を生み出しました。

レンサルティング構築・発展期(2011-) 50周年はキックオフ

アクティオの「レンサルティング」は、2011年の東日本大震災の復興支援に大きく貢献し、またその中で多くのことを学び、経験することでさらに高いレベルへと向かいました。そして現在、首都圏を中心にさらなるインフラ整備が進むなか、「レンサルティング」

の果たせる役割も、ますます広がっていくと予測されます。アクティオは、50周年を迎えた今年を「次の50年」の始まりの年と位置づけ、土木・建築業界を大きく変えると期待されているICT施工への積極的な参画など、新たな時代に向けて動き始めています。



アクティオの「原点」といえる水中ポンプ。いずれは改良まで含めた水中ポンプの修理ビジネスが土木・建築において重要な役割を果たしていくと予見した。



東京都荒川区東尾久に設立された新電気株式会社。事務所はあっても固定電話を導入するお金すらなく、公衆電話を使って御用聞き営業を繰り返した。(1967年)



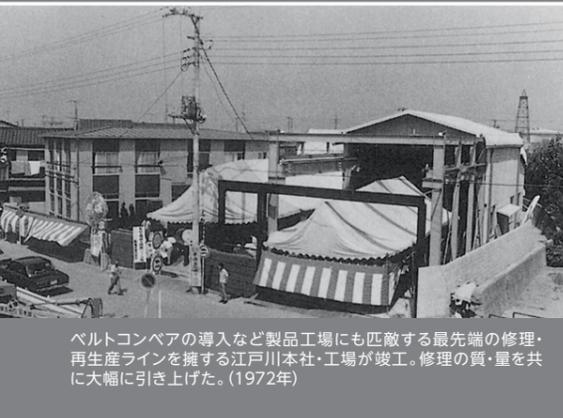
CI導入によって、機器類のデザインが一変。アクティオの真っ赤な建機は、お客様にとって信頼と安心のトレードマークとなっていった。(1991年)



三重いなべテクノパーク統括工場。整備工場・研究開発拠点としての機能だけでなく、人材教育のための研修施設や、災害時には機械・機材供給基地としても機能する。(2015年)



AKTIO



ベルトコンベアの導入など製品工場にも匹敵する最先端の修理・再生産ラインを擁する江戸川本社・工場が竣工。修理の質・量を共に大幅に引き上げた。(1972年)



コーポレートカラーとして初めて「赤」を採用し、製品にも展開した。(1978年)



東京流通センター。都心部に在庫センターを設け、時間・空間・機能面でのさらなるサービス向上を実現し、取引拡大を目指した。(1993年)



佐野テクノパーク統括工場。最先端の整備技術を取り入れた大規模整備拠点であり、高品質のレンサルティングを実践するための新技術研究拠点でもある。(2001年)



全国各地でレンサルティングフェアを開催。メーカー約70社の協力を得て、アクティオグループ各社が扱うレンタル製品を展示、美演した。(2008年)



レンサルティングと研究開発の最新拠点となる東京DLセンターが完成。24時間体制で工事現場での不測の事態や災害などに対応する。(2016年)

課題や要望を捉え技術開発力で 多様な分野の最適解を提案

建機レンタルのパイオニアとして市場を切り拓いてきたアクティオ。いまアクティオはその活動の場を建機レンタルだけにとどめず、さまざまな分野に広げていくべきだと考え、例えば産業設備分野、道路分野、鉄道分野、解体分野、林業分野、イベント分野への進出強化、海外活動のさらなる展開を図っています。

産業設備分野

**特殊溶接機や
定修工事用発電機などを
開発から提供**

お客様の課題を解決するため、機械開発から対応。製油所の計画停電では、燃料供給に必要なエアを作るための代替コンプレッサシステムを提案。メンテナンスによる出荷作業の中断を防ぎました。また業界で唯一の可搬型高圧発電機をメーカーと共同開発。急な停電時にも、緊急送電によって工場を操業停止から守ります。



製油所に設置された代替コンプレッサシステム。停電時も、陸上出荷場のローリーへの燃料供給を止めずに済むようになった。

道路分野

**道路工事に関する
機械提供にとどまらず
あらゆる提案でバックアップ**

大型重機から保安用品、照明機器まで道路工事に関する機械を提供するほか、さまざまな提案を行う。例えば、道路舗装会社の入札にNETIS*登録商品の技術提案を行い、受注率向上に貢献。着工後も、工事成績評価アップに寄与する商品をレンタル提供します。加えて高速道路の大規模更新、大規模修繕工事などメンテナンス分野にも力を入れています。

*国土交通省が運営する新技術情報提供システム



鉄道分野

**駆動システムをはじめとする
独自開発の軌陸車輛は
安全性と操作性で高い評価**

鉄道現場で利用される軌陸車（軌道・陸上兼用）の開発とレンタルを手がけています。中でも、ダンプ、平トラック、クレーン付きトラックは、設計・製造から点検・整備まで、アクティオで一貫して行う体制を整えており、お客様の声に応える開発に取り組んでいます。また、社内に本格的な研修施設を備え、社員教育やお客様への技術講習を積極的に実施しています。



東京DLセンター（東京都江東区）にあるトレーニングセンター

海外展開

海外にも広がる アクティオのレンタルサービス

急速に進むビジネスのグローバル化を予見し、アクティオでは早くから海外での事業展開に積極的に取り組んできました。海外法人もシンガポール、マレーシアでのグループ会社設立を皮切りに、2017年現在で11社を展開。日系企業だけでなく現地企業も積極的にサポート、各国の社会や地域に根ざした事業体制を確立しています。



解体分野

**新商品開発と
安全確保への取り組みで
高い優位性を堅持**

建築物やインフラ、プラント設備の解体に関する資機材の提案・提供を行います。解体分野参入から2年間で約40機種もの新商品開発や海外新製品導入を実施。並行して解体作業の安全確保にも取り組んでいます。危険を伴う高所ビル解体時の散水作業には、散水ロボや遠隔散水装置を導入。各種解体作業を安全に行う自動ロボ・遠隔装置も積極的に採用。安全規制が強化される中で評価を得ています。



林業分野

**高性能林業機械の
レンタルサービスで
林業の生産性向上に寄与**

林業現場の作業の効率化による労働軽減と現場の安全確保を実現。木材の伐り出しに不可欠なグラブ機では、全機種に比例制御方式を採用して操作性を向上、経験の少ない作業でも熟練者並みの作業が可能に。また、使用者や地域により要求の異なる多様な機種構成の造材機では、自社ノウハウと建機メーカーとのマッチングで最適な機械を提供しています。



0.25mハーベスタ高性能林業機械による伐倒作業。

イベント分野

**「何でも貸します」を
モットーに掲げて
イベントを幅広くサポート**

ライブコンサートや花火大会、国民体育大会（国体）などの会場設営を中心としたサービスを提供。とりわけ屋外催事に関する手腕には定評があります。国内最大規模の発電機や投光機、レンタカー、仮設トイレなどの豊富なラインアップと全国約360カ所の営業拠点で、フジロックフェスティバルなど各地の大型イベントを力強くサポート。今後は、企画設計やデザインなどソフト面の強化を目指しています。





10年先、さらなる50年先へ アクティオの「創造と革新」は続きます

Future Prediction Topics

AKT/O | 2017-2027 |
創造と革新の10年先へ
 建機レンタル分野を開拓してきたアクティオ。50周年を機に、さらなる未来を見据えている。

AKTIO (事業展開) 50周年こそがアクティオの新たなスタート

- 夜間でも即時対応可能な物流センターの運用開始
- トンネル工事向けレンタル事業に本格参入
- パワードスーツが市場に出回り、需要が拡大
- 作業服の機能性・ファッション性を高めたアパレルブランドを設立し、海外展開
- 自動走行トラクターなどの農業機械レンタルを開始
- 自律型・遠隔制御型重機の運用開始
- IoTを活用した在庫システムの実用化
- ビッグデータ事業を開始
- 顧客との自動対応を行うAIロボットが全営業所に配置される

2017 >>>> >>>> >>>> >>>> 2020 >>>> >>>> >>>> >>>> 2022 >>>> >>>> >>>> >>>> >>>> 2027

● AKTIO (事業展開)

□ AKTIO (研究開発)

powered by 日経 BP 未来研究所

AKTIO (研究開発) さまざまな領域で新技術を研究開発

- AIを活用した、新たなレンタルシステムの研究開発を開始
- 遠隔操縦式水中作業機によるダム湖堆砂処理の実証試験を開始
- センサーによる安全管理システムが開発、導入される
- ドローンによる現場管理システムを導入。電波が届かない場所においてもドローンを飛ばすことで機械の管理が可能に
- 自律型・遠隔制御型重機運用のための測量機械、センサー、システムの開発
- レンタル機械にセンサーが搭載され、位置情報による稼働管理が可能に
- ロボットアーム付き等のドローン機械を開発
- VR、ARを用いた研修施設の開設
- MG・MC建機のラインアップがさらに充実し、導入を強化
- BIM、CIM原則化工事への3Dモデリング(建機)提供サービスを開始
- AIを活用した受注電話の自動対応が可能に
- 原発廃炉に向けた関連商品を開発
- 機材整備工程でのロボットによる自動化を推進
- レンタル機械の管理・運用を衛星から行うことが可能に

● Topic 1 2029 ●

自律型ロボット建設機械登場 AI搭載型も

プログラミングで動く自律型ロボット建設機械により、人は建設現場に行かず、遠隔からの監視が業務の中心になる。人間と同等のAIを搭載する建設機械も登場し、その場の状況判断を建設機械が自動的に自身で行い、作業するようになる。

● Topic 2 2035 ●

機器自身が保守点検を行う 重機管理システムが進化

AIの活用で、重機管理システムが建設機械の各可動部、エンジンなどあらゆる箇所の動作・劣化状況データを収集し、管理や自己分析を行う。自己修理可能な箇所については、機器自身で保守メンテナンスを行うシステムへと進化する。

● Topic 3 2040 ●

需要が高まる月面基地・宇宙ステーション建設

宇宙旅行が一般の人にも普及し、月面ホテルや月面住宅など、宇宙での居住空間の建設技術開発が進む。それとともに、月面基地・宇宙ステーション建設に用いる、宇宙空間での作業可能な建設機械の開発に注目が集まる。

● Topic 4 2046 ●

無人で管理・生産・配送 インテリジェントファクトリー

インダストリー4.0発表から35年が経過し、完全無人のインテリジェントファクトリーが登場する。IoT、AIにより、消費量などから受発注を自動判断。工場が需要を予測し、生産・配送・管理のサプライチェーンマネジメントを自律的に行うようになる。

● Topic 5 2052 ●

建造物用の大型3Dプリンターが開発

3Dプリンターであらゆるものを作る時代に。3D/CADとAIを活用し、自動的に建造物を作る大型3Dプリンターが登場。プレハブ住宅のような建造物が簡単に作れるようになる。また、建造物用3Dプリンターに使う新たな建造用素材の開発も行われる。

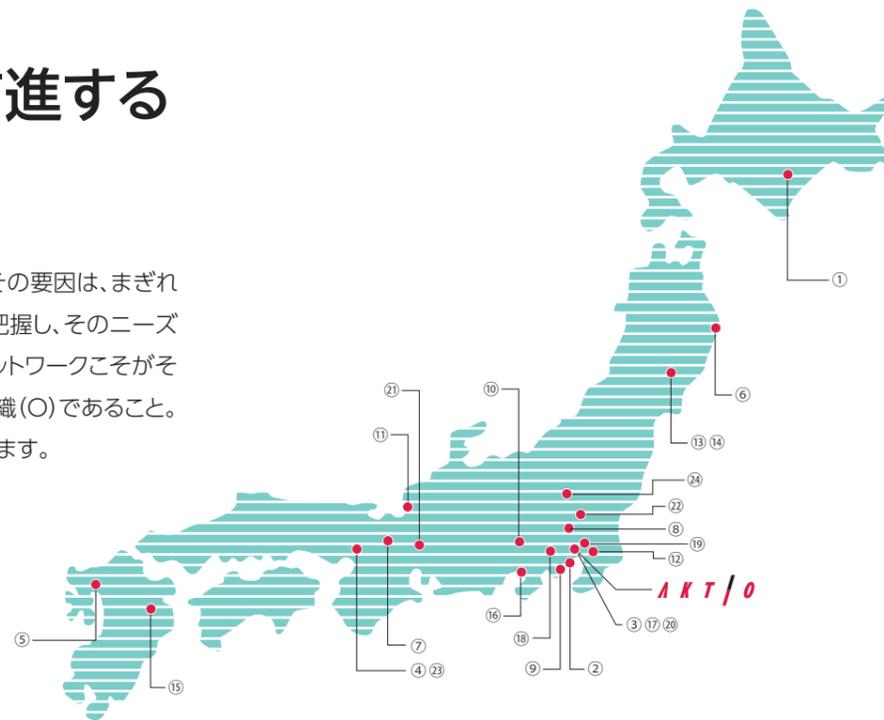
● Topic 6 2055 ●

アジアの人口52.9億でピークに 世界の65歳以上人口は16億

中国の人口は、2030年をピークに減少。インド、インドネシアの人口増加も落ち着き、アジアの人口は52.9億人をピークに減少し始める。一方、アフリカの人口は急激に増加。後発途上国の高齢化も進み、世界全体の高齢者人口が16億人へ到達する。

「AKTIO」には、グループが一丸となって前進するという意味も込められています

ますます注目を集め、様々な分野で高く評価されるようになったアクティオの「レンタルティンク」ですが、その要因は、まぎれもなくグループシナジーにあります。なぜなら、レンタルティンクの基本が、顧客の細かなニーズを詳細に把握し、そのニーズを具現化するプランを考えることにあるからです。地域に根ざし、現場の声の身近にいるグループ企業のネットワークこそがその可能性を広げます。まさに積極的に(A)、ノウハウ(K)と技術(T)を統合・集積し合い(I)、未来を切り開く組織(O)であること。さらなる豊かな50年を目指すために、今後ともいっそうのグループシナジーを発揮していきたいと考えています。



① 株式会社共成レントテム

北海道(72拠点)を中心に、東北・北関東(17拠点)で建機や農機のレンタル、イベント、携帯電話事業を展開しています。Fair(正しく、公正に)、Flexible(柔軟に)、Forward(一歩前進して)という3つのFを行動指針に最適なレンタルシステムを提案します。

拠点数 営業所:97ヶ所、アグリ事業部:2ヶ所、特殊事業部:1ヶ所、開発事業部:2ヶ所
住 所 〒080-0048
北海道帯広市西18条北1-14
TEL:0155-33-1380
URL <http://www.kyosei-rentemu.co.jp/>



② 株式会社電動舎

同業社向け専門の建機レンタル会社として付加価値のあるレンタル機械とサービスを提供することを念頭に、市場ニーズの的確な把握と、お客様のご要望に迅速に対応することを基本方針としております。

拠点数 支店・営業所:31ヶ所、機材センター:2ヶ所
住 所 〒230-0053
神奈川県横浜市鶴見区大黒町9-11
TEL:045-501-1641
URL <http://www.dendousya.co.jp/>



③ エスアールエス株式会社

油圧ショベル及びアタッチメント・仮設ユニットハウスのプロマックス事業部と、高所作業車・建築用仮設機材のブルーテック事業部により建設業界や建機レンタル業界を強力にサポート。お客様への「伝説のサービス」を提供し続けるレンタル会社です。

拠点数 営業所:26ヶ所、工場:5ヶ所、ヤード:20ヶ所、ハウス展示場:10ヶ所
住 所 〒103-0027
東京都中央区日本橋3-12-2 朝日ビルディング8F
TEL:03-3517-3360
URL <http://www.srscorp.co.jp/>



④ 株式会社東海大阪レンタル

東海、関西エリアを拠点とし地域密着を念頭に、気配り・目配り・心配りの精神で営業活動を行っているレンタル会社です。お客様のさまざまなニーズに対応し、お客様との絆を大切に共に成長し続け地域社会の発展に貢献して参ります。

拠点数 営業所:32ヶ所、センター:8ヶ所
住 所 〒567-0836
大阪府茨木市目垣2-34-21
TEL:072-632-2113
URL <http://www.to-rental.jp/>



⑤ 株式会社ソクト

ソクトは地元佐賀県でレンタルシェア40%の会社です。社名の「ソクト」は「すぐに」という意味を持つ佐賀弁の「そくと」から来ています。お客様からのご要望にお応えするために、きめ細やかで魅力あふれるサービスを「即と」提供いたします。

拠点数 営業所:9ヶ所、サテライト店:2ヶ所、機材センター:1ヶ所
住 所 〒840-0034
佐賀県佐賀市西与賀町大字屋外1338-2
TEL:0952-26-0117
URL <http://www.sokt.co.jp/>



A: Active 積極的な
 K: Know-how ノウハウ
 T: Technology 技術
 I: Integrated 総合・集積
 O: Organization 組織

総合レンタル

⑥株式会社イブキ産業

『地元の発展をめざす』をスローガンに、岩手県の沿岸地区を営業基盤とする総合レンタル会社です。

- 拠点数 営業所:7ヶ所、機械センター:1ヶ所
- 住所 〒027-0048 岩手県宮古市板屋1-2-7 TEL:0193-63-4411
- URL <http://www.ibuki-sangyou.jp/>



⑦高石機械産業株式会社

京都で50年の歴史を持ち、府下7拠点を展開しています。信頼・感謝をモットーとし、建設機械レンタル、鋼材や空調機器をはじめとした多種多様な販売・施工等を得意とする会社です。

- 拠点数 営業所:6ヶ所
- 住所 〒604-8831 京都府京都市中京区四条通中道西入 TEL:075-802-0171
- URL <http://www.takaishi-mi.co.jp/>



⑧株式会社サイニチ

埼玉県の南西部と西東京エリアを中心とした地場レンタル会社です。レンタルはもちろん修理・販売と、まずはお声掛けください。お客様の満足度ナンバー1を目指し、地域に根ざした迅速な対応力で皆様をお待ちしております。

- 拠点数 営業所:8ヶ所、工場:1ヶ所
- 住所 〒354-0043 埼玉県入間郡三芳町竹間沢125-1 TEL:049-257-0777
- URL <http://www.sainichi.jp/>



⑨チガサキレンタル株式会社

神奈川県内6拠点でお客様のニーズに「より早く、そして必ずお応えする」この基本姿勢で40年、地元密着ならではの確かなサービスを約束します。

- 拠点数 営業所:6ヶ所、工場:2ヶ所
- 住所 〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園1171 TEL:0467-84-4633
- URL <http://www.c-rental.co.jp/>



⑩甲陽建機リース株式会社

『街のどこかにKKL』をテーマに、最新機械のリースビジネスを通じ、いつも街のどこかでコンストラクターの手足となって、地場業者様と共に発展をめざすレンタル会社です。

- 拠点数 営業所:7ヶ所、工場:1ヶ所、センター:1ヶ所、イベント部:1ヶ所
- 住所 〒400-0815 山梨県甲府市国玉町797 TEL:055-237-7801
- URL <http://www.kouyo.jp/>



⑪上田建機株式会社

福井県に12営業所を構え、地域に密着し、最良のレンタル商品でお客様の安心と信頼を構築しています。建設機械・車両関連・小物機械全般を取り扱っています。

- 拠点数 営業所:11ヶ所、センター:1ヶ所
- 住所 〒914-0812 福井県敦賀市昭和町2-18-3 TEL:0770-47-6227
- URL <http://uedakenki.com/>



⑫株式会社総建

お客様のさまざまなご要望にお応えし、お悩み事、ご相談にもベストなアドバイスをする、地元の皆様のベストパートナーを目指している地域密着型のレンタル会社です。

- 拠点数 営業所:2ヶ所
- 住所 〒276-0004 千葉県八千代市島田台 字菖蒲台897-17 TEL: 047-488-2960
- URL <https://www.soken-rental.co.jp/>



⑬機械興業株式会社

岩手の県南内陸に位置し、42年の歴史があり「いつでも安心して使ってもらえるサービス体制」をモットーに、特に道路機械に特化した地元密着型レンタル会社です。

- 拠点数 営業所:3ヶ所、工場:1ヶ所
- 住所 〒023-0002 岩手県奥州市水沢区 水沢工業団地4丁目14 TEL:0197-24-0195



⑭機械商事株式会社

岩手県南に位置し、本社は内陸部にて、除雪機を中心に、高田営業所は沿岸部にて、一般建設機械他のレンタルを行っており、それぞれの特色を生かし地域に貢献している会社です。

- 拠点数 営業所:1ヶ所
- 住所 〒023-0841 岩手県奥州市水沢区 真城字杉山下8-2 TEL:0197-25-7777



⑮国広機工株式会社

九州地区を中心に、林業機械の販売・修理を行っている会社です。販売実績からなるお客様のニーズに対する的確なアドバイス、経験豊富な整備員の技術力はユーザー様より高い信頼をいただいております。

- 住所 〒878-0011 大分県竹田市会々3645-6 TEL: 0974-63-9536



⑯ダイドー重機商工株式会社

地域に密着し、建設機械の新車販売や中古建設機械の買取・販売、建設機械全般の修理を行っている会社です。

- 拠点数 工場:1ヶ所
- 住所 〒411-0934 静岡県駿東郡長泉町下長窪1022-6 TEL:055-987-1224
- URL <http://www.tokai.or.jp/daidoh/>



專業レンタル

⑰株式会社シンテクノ

高圧受変電設備機器(キュービクル)やトランス、分電盤、照明器具、高圧機器のレンタルに加え、これらに付随する業務を行う会社です。

- 拠点数 営業所:8ヶ所(本社営業部を含む)、工場:3ヶ所
- 住所 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-12-2 朝日ビルヂング9F TEL:03-6854-1210
- URL <http://shin-techno.co.jp/>



⑱日本メンテナンス株式会社

産業に関する土木シールド工事、地下鉄シールド工事用の特殊クレーンの製造及びリースを行っている会社です。

- 拠点数 工場:1ヶ所
- 住所 〒252-0318 神奈川県相模原市南区 上鶴間本町7-35-38 TEL:042-745-9211
- URL <http://www.nihon-maintenance.co.jp/>



運送業

⑲株式会社アクティオトランスポート

建設機械輸送に特化したトラックで幅広いニーズへ対応し、安全で効率的な運送サービスを提供する会社です。

- 拠点数 営業所:11ヶ所
- 住所 〒136-0075 東京都江東区新砂3-6-41 東京DLセンター内 2F TEL:03-6666-2182
- URL <http://www.aktio-transport.co.jp/>



人材派遣業

⑳株式会社スタッフ・アクティオ

派遣事業部門では事務・CAD・施工管理を全国規模で、工事部では重機オペレーターを首都圏エリアを中心に承っています。高いご評価をいただくスタッフやオペレーターも多いため、人材依頼対応に加え、求職の方への仕事紹介にもお役に立ちます。

- 拠点数 支店:4ヶ所
- 住所 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-12-8 第二柳屋ビル4F TEL:03-3275-4111
- URL <http://www.staffaktio.co.jp/>



その他

㉑岐阜工業株式会社

独自の技術開発により、トンネル工事における工期短縮、品質の向上、苦渋な作業環境改善への取組みや、ご利用頂く方々の安全を第一に考えた製品作りを行っている会社です。

- 拠点数 営業所:5ヶ所、工場:2ヶ所
- 住所 〒501-0304 岐阜県瑞穂市田之上811番地 TEL:058-257-1000
- URL <http://www.gifukogyo.co.jp/>



㉒株式会社トーマック

販売・施工・レンタルを一貫して行っている会社です。基礎・地盤工法システム開発と、各種新工法システムの開発を行っています。また、ニーズにあった海外メーカーの建設機械等を国内に導入し国内市場に拡販しています。

- 拠点数 支店・営業所:5ヶ所、センター:4ヶ所、海外拠点:1ヶ所
- 住所 〒306-0314 茨城県猿島郡五霞町大字 川妻字川岸前1362 TEL:0280-84-3860
- URL <http://www.tomec.jp/>



㉓株式会社桜川ポンプ製作所

建設用水中ポンプ・設備水中ポンプなどの製造販売をする会社です。「水」にまつわるシーンがあれば、それは全て私たちの製品が活用できるフィールドです。「水中技術で問題解決」をスローガンとし、さまざまな場面での利用を提案しています。

- 拠点数 営業所:12ヶ所、工場:1ヶ所
- 住所 〒567-8525 大阪府茨木市五日市1-2-11 TEL:072-645-5252
- URL <http://www.sakura-p.net/>

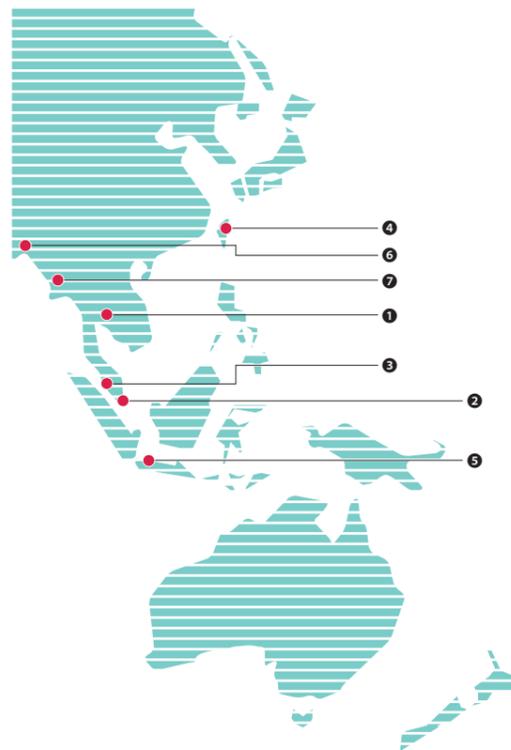


㉔株式会社ASサービス

エスマック純正部品、ゴムクローラ、ゴムパッド、バッテリー、タイヤ、投光機バルーン、シールキット、転圧プレート振動板、転圧ランマー底板、建設機械用バケット、座席シート等の建設機械部品を販売する会社です。

- 住所 〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町 板井1205-4 TEL:0270-30-2010
- URL <http://www.as-serv.jp/>





① アクティオタイランド (AKTIO THAILAND CO., LTD.)

タイ国内営業所6ヶ所、保税輸出入加工ヤード1ヶ所にて建設機械のレンタル・販売を行っております。タイ国内のみならず近隣諸国への機械販売も行っている会社です。

住所 88/8 Moo 3 Bangna-Trad Road, KM23T. Bangsaothong, kingA. Bangsaothong, Samutprakan 10540 Thailand
TEL:66-2-338-6700
URL <http://www.aktio.co.th/>



② アクティオパシフィック (AKTIO PACIFIC PTE. LTD.)

シンガポールを拠点とし、建設機械のレンタル・販売ならびに近隣諸国への中古販売をメインに営業を行っている会社です。

住所 No.11 Pioneer Sector 1 Jurong Singapore 628422
TEL:65-6861-6777
URL <http://www.aktio.com.sg/>



③ アクティオマレーシア (AKTIO MALAYSIA SDN. BHD.)

マレーシア国内営業所4ヶ所を拠点とし、建設機械のレンタル・販売、修理を行っている会社です。

住所 Lot 33132, Jalan KB 2/15, Balakong, 43300 Seri Kembangan, Selangor Darul Ehsan Malaysia.
TEL:60-3-8964-1313
URL <http://www.aktio.com.my/>



④ アクティオ台湾 (AKTIO TAIWAN CO., LTD.)

台湾に於きまして建設機械のレンタル・販売を行っております。中でも推進機械のレンタル、関連部材の販売を得意としている会社です。

住所 10491 台北市中山區長安東路二段106號8樓之1 (台北事務所)
TEL:886-2-2503-2193
URL <http://www.aktio.com.tw/>



⑤ アクティオインドネシア (PT. AKTIO EQUIPMENT INDONESIA)

インドネシアに於きまして建設機械のレンタル・販売を行っている会社です。インドネシアのインフラ発展、経済成長に貢献しております。

住所 Kawasan Industri Greenland International Industrial Center (GIIC) Blok CD No. 17 Kota Deltamas, Desa Pasir Ranji, Cikarang Pusat Kabupaten Bekasi, Jawa Barat 17530
TEL:6221-2956-6567



⑥ アクティオバングラデシュ (AKTIO BANGLADESH LIMITED)

バングラデシュに於きまして建設機械のレンタル・販売・修理を行っている会社です。今後のバングラデシュのインフラ整備、経済発展に貢献していきます。

住所 House-56 (1st Floor), Road- 8,Block-D, Banani, Dhaka-1213, Bangladesh
TEL:880-2-8833747
URL <http://www.aktio.com.bd>



⑦ アクティオミャンマー (AKTIO MYANMAR CO., LTD.)

ミャンマー・ティラワ経済特区内に本社工場建設中。今後のミャンマーのインフラ整備、経済発展に貢献していきます。(2016年12月登記完了、2018年営業開始予定)

住所 Lot No.D-15 Thilawa SEZ Zone A Yangon Region, Myanmar



50周年「感謝の会」を開催しました

アクティオ設立50周年を記念して、2017年5月15日(月)に、東京DLセンター(東京都江東区新砂)において内覧会、ホテルニューオータニ(東京都千代田区)において記者会見と「感謝の会」を行いました。

東京DLセンター内覧会は、12:30からスタートし、約300名のお客様に参加していただきました。最初に施設紹介映像を見ていただいてから、センター棟とオフィス棟・ラボセンターを見学、専門機械の紹介を行いました。同センターが持つ高水準の設備を紹介することができたと思います。

ホテルニューオータニでは「edo ROOM」にて、15:30から社長交代に伴う記者会見を設け、会長と新社長より50年のあゆみや今まで培ってきた知識や技術、これからのアクティオの使命などを紹介いたしました。また17:30から「芙蓉の間」にて「感謝の会」を開催。約900名のお客様にご来場いただき、社員約300名でお客様をおもてなしいたしました。終盤には、アクティオの未来創造映像を放映しました。これまでの50年の感謝をお伝えすると共にこれからのアクティオのビジョンを表現できたと思います。



受付風景



自動洗浄装置見学風景



軌陸ヤード見学風景



新社長 小沼直人中継挨拶



パーティー会場



記者会見



歓談風景



記念品贈呈



歓談風景

編集後記

東北支店で開催された会社説明会に参加したときから何か惹かれるものがあり、その後、アクティオへ入社することとなりました。入社当初は、何も分からず、周りの先輩方に社会人とは何か、そしてアクティオについて沢山のことを教えていただきました。建設機械や建機レンタルを良く知らなかった私が、今となっては、赤い機械・AKTIOのロゴを見れば、うちのどんな機械が稼働しているんだろうと食入のように見てしまうほどです。シャープな印象のAKTIOのロゴや燃える情熱をイメージしたコーポレートカラーのアクティオ・レッド、信頼性や安全性をイメージしたアクティオ・ブラックも印象的で目立ちますし、いいロゴだと思っています。当社は、2017年設立50周年を迎えました。設立50周年を記念した「アクティオ50周年史」制作に携わせて頂き、50周年の歴史やレンタルティングレポート・未来予測年表作成などを9ヶ月かけて行い、「読んで貰える社史」を目指しました。また、このページでもご紹介させて頂きました「感謝の会」にも携わせて頂きました。分からないことが多く、準備も苦労しましたが、様々な方のご協力を頂き、無事に感謝の会を終えることができました。50年に1度しかない会に携わることができたことを光栄に思うとともに、この経験を今後の仕事に活かしていきたいと思います。(営業企画室 成澤)